

ホームページ <http://www.town.shimane-kawamoto.lg.jp/>

フェイスブック <http://www.facebook.com/town.kawamoto>



ご入学おめでとうございます



4月9日(火)、町内の小・中学校、島根中央高校で平成最後の入学式が行われました。小学校20人、中学校25人、高校90人の新入生たちは、真新しい制服に身を包み、これから始まる新たな学校生活を心待ちにしている様子でした。

今月の主な内容

- 平成31年度町長施政方針……P2～3
- 議会かわもと ……………P4～7

平成31年度 町長施政方針 (平成31年第1回川本町議会定例会より)

第1期総合戦略の最終年

平成27年度より実施しております総合戦略の人口ビジョンにおきましては、2060年の目標人口を2,500人と設定し、当面の2020年までに社会増減を±にするとしております。

昨今の社会動態を見ますと、平成27年度がプラス51人、28年度がプラス3人、29年度はマイナス21人であり、3年間の合計がプラス33人の社会増であります。

本町の人口構成上自然減は、しばらく続く状況にあります。31年度は第1期総合戦略の最終年度であり、各事業の成果を具体的に検証し、人口社会増につながっている事業を継続してまいります。

次期総合戦略の策定にあたっては、公民館区ごとに地域住民を主体とした地区別検討会議を開催し、青写真を示しながら住民意見をボトムアップすることで地域の特色を活かした計画を策定することとしております。また、地区別戦略発表会や活動報告会の開催を検討し、政策の横展開と連携を図ってまいります。

弓市地区魅力化の取り組み

住民を主体としたワークショップに

若い年齢層を中心に延べ154人に参加いただき、防災を意識した「安心・安全のまちづくり」、駅舎の活用や商店街の活性化を図る「賑わいのまちづくり」、子育ての公園整備や高校生の居場所を検討する「子ども・若者が活躍できるまちづくり」、集いの場を創出する「高齢者にやさしいまちづくり」の4つのテーマにおいて多くの活発な意見をいただいております。全体構想につきましては、31年度の次期総合戦略の地区別の計画策定に引き継ぐこととし、年度内にはしっかりと戦略を構築することとしております。すでに、住民主体で活動が具体化しそうなグループも芽生えている状況であり、31年度予算にはソフト面の支援に係る予算化を予定しております。

「弥山荘」の運営

指定管理者につきましては、応募者が無かったため公共施設の管理運営や

公的業務を担える官民連携の新たな団体を設立することとして、現在準備を進めております。観光協会業務と弥山荘の指定管理業務をモデル的に担いながら、町有施設の様々な可能性を引き出し、コンセプトを明確にして施設と地域の活性化に取り組むこととしております。

職場の業務改善

邑智郡総合事務組合への電気料金過少請求事案の反省を踏まえ、一層業務改善を進めていく必要があります。

この業務改善については、前代表監査委員からも「役場内において、組織的に仕事を行う仕組みが弱く、その結果、組織的なミスや非効率が生じており、早急に改善をする必要がある」との指摘と具体的な提案も受けております。

今年度は、その組織的・効率的に仕事をやる仕組みづくりを大きなテーマとして、役場内部だけでは限界があるため、4月から前代表監査委員を委員長とする業務改善委員会を立ち上げ、業務改善に取り組むことといたしました。

平成31年度一般会計

27年度に策定した川本町総合戦略の最終年度として、人口対策の目標達成

に向けた事業を中心に編成を行ったところでございます。

一般会計当初予算額は、50億2,449万4千円となり、前年度比11億137万6千円、28・1%の増となっております。主な増額の要因は、まちごと魅力化センター整備事業6億2,669万円の実施、その他新規事業として、かわもと音戯館大規模改修事業7,500万円、防災倉庫整備事業3,560万円、すこやかセンター改修事業2,302万円コミュニティバス整備事業2,243万円、公衆無線LAN環境整備事業2,022万円等を計上しております。

また、主な継続事業として、携帯電話等エリア整備事業9,296万円、定住促進住宅整備事業7,197万円、町道三原三谷線落石対策事業5,135万円、町道中倉日向線道路改良事業3,000万円等を計上しております。

国民健康保険事業、後期高齢者医療、簡易水道事業及び農業集落排水処理事業の特別会計の総額は、8億633万8千円、前年度比1億9,445万8千円、19・4%の減となっております。この主な要因は、簡易水道事業における建設改良費等の減額によるものです。



まちごと魅力化センター（仮）建設地
（旧川本町役場庁舎跡）

第5次総合計画に基づく

主要施策（抜粋）

「特色を活かした

活力ある産業のまち」

●特産品振興

エゴマは生産助成を継続するとともに、労働力の省力化に向けて機械化の導入に向けて支援。

特別栽培米石見高原ハーブ米、きぬむすめは、買取価格の支援を引き続き行い、売れるコメづくりを推進。

町内産品の直売拠点である道の駅では、集客効果のあるPRを行うとともに、地元野菜の充実のために生産講習会などを実施し、生産者の育成と出荷量の拡大を推進。

●新たな森林管理・環境護与税

新たな森林管理制度がスタートする

ため、モデル地区を設置して経営管理の状況を把握し経営管理集積計画を策定。

●観光資源の整備と活用

三江線跡を利用したイベントやイズモコバイモ、合宿ツーリズムあるいは江川太鼓や神楽などの伝統芸能と連携して、川本ならではの取り組みを構築し交流人口の拡大を図る。

「便利で快適に暮らせる

基盤が整うまち」

●定住促進住宅の整備

本事業による移住者合計は、4年間で19世帯・68人。建築場所は未定だが、31年度も3棟を建築予定。

●公営住宅の維持管理

国の交付金を活用し、神田団地の解体、川本団地や八幡平団地の屋上防水工事を実施。

●道路整備

町道三原古市線の新設工事は、31年度末の全線開通を予定。5年に1回の点検が義務化された橋梁点検について、31年度から5年間で125橋の点検を行う予定。

●簡易水道

30年7月豪雨で被害を受けた川本浄水場及び因原浄水場の復旧工事を6月末までに完成予定。今後の浸水被害に対応するため、浄水場の防水扉や非常用発電機のかさ上げを予定。

「安心して暮らしやすい

生活環境のまち」

●公衆無線LAN環境整備

災害時の情報収集環境を構築するため、避難場所である各公民館、小中学校体育館、悠邑ふるさと会館、学習交流センター及び災害対策本部が設置される役場庁舎に公衆無線LAN環境を整備。

●防災・消防

30年7月豪雨災害の経験を踏まえ、避難誘導の実践活動や防災意識の向上を図るため、5月26日、6月9日に災害避難訓練を実施。

消防については、耐震性の防火水槽を木路原、中倉地区に配備。

●災害廃棄物処理

30年7月豪雨災害で罹災証明において被害程度が「半壊」以上と認定され、生活環境に支障となっている家屋の解体撤去費用助成は、31年度も継続して対応。

「みんなが健康で安心に

いきいきと暮らせるまち」

●高齢者福祉

団塊の世代が後期高齢者になる2025年までに地域包括ケアシステムを構築することが喫緊の重要課題と考えており、関係機関と連携し体制整備を進める。

●子育て支援

国は31年10月から幼児教育・保育を無償化する方向性を打ち出したが、川本町は4月に繰り上げ全世帯を無償化の対象とする。

●健康づくり

疾病の予防、早期発見・早期治療及び重症化予防により、町民の健康寿命の延伸に重点的に取り組み、医療費や介護保険費用の適正化につなげたい。

「人と人が支え合う協働のまち」

●高校支援

学校魅力化の一環として女子硬式野球部が創部され、入学志願者数が定員数を上回った。県外生には、卒業後も関係人口として町との関わりを持ち続けていただきたい。

●ふるさと納税

7月豪雨災害や起業家支援に対する寄付など、30年度の寄附額は3,000万円を超えた。31年度は、寄附に対する返礼業務を(有)Williamに委託。

●選挙

7月に参院選、2月には町長選挙が予定。

この他にも様々な事業に取り組んでいます。各事業、予算・財政状況については、5月に配布します『令和元年度あなただけのまちの予算』をご覧ください。



議 会

かわもと

No.129

発行
島根県邑智郡川本町川本
川本町議会
TEL(0855)72-0068(直通)
FAX(0855)72-1136
〒696-8501
編集 議会広報委員会
印刷 佐々木印刷株式会社
発行日 平成31年4月20日

こんな議案を審議しました

平成31年第1回定例会が3月8日から14日までの7日間開催され、三宅町長の施政方針、谷川教育長の教育行政執行方針が述べられ、上程された条例案件9件、予算案件7件、その他案件3件、人事案件10件の議案について、慎重審議の結果、原案どおり可決しました。

一般質問は、8名から当面する町の諸問題について質問があり、活発な議論が展開されました。一般質問に先立ち、予算特別委員会で平成31年度予算について審議し、最終日、委員長報告の後、採択が行われ、すべての日程を終了しました。

臨時 時 会

平成31年1月25日、第1回臨時会が開催されました。

議案は条例案件2件、その他案件1件が提案され、慎重審議の結果、原案どおり可決しました。

平成31年度一般会計

当初予算 50億2千449万4千円

前年度対比
28.1%増

川本町国民健康保険事業特別会計	4億5千434万8千円
川本町後期高齢者医療特別会計	1億3千271万3千円
川本町簡易水道事業特別会計	1億6千813万5千円
川本町農業集落排水処理事業特別会計	5千114万2千円

委員会審査報告書

予算特別委員会

委員長 高良 敏幸

本委員会は付託議案を審査した結果、左記のとおり決定したので、会議規則第76条の規定により報告します。

議案番号	付託事件名	審査結果
議案第13号	平成31年度川本町一般会計予算	原案可決
議案第14号	平成31年度川本町国民健康保険事業特別会計予算	原案可決
議案第15号	平成31年度川本町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第16号	平成31年度川本町簡易水道事業特別会計予算	原案可決
議案第17号	平成31年度川本町農業集落排水処理事業特別会計予算	原案可決

一般質問

本町の生涯学習についての取り組みを問う。

瀬上教育課長 〓 生きがいの創出に繋がっていくことが重要と考える。



石川議員

生涯学習を通して高齢者の方々に心の健康、体の健康、そして、生活していく上での生きがいを提供するのが行政の役割であると考えるが、見解を問う。

瀬上教育課長

高齢者にとりましても生涯学習は、高齢者の生活の質やモチベーションを向上させる原動力となり、生きがいや、やりがいを得ることに繋がる「学びの場」の一助となればと考える。

町内3箇所の公民館での生涯学習の状況ですが、趣味、教養を高める講座、地域の特性を活かした講座、地域課題解決のための講座などを行っている。また、高齢者を対象とした生涯学習メニューと

しては、タブレット講座や悠々大学を行っている。

◎その他の質問

- 農業用ドローン操作免許の取得及び機械整備について。
- GAP手法の普及と消費者への認知度向上対策について。

悠邑ふるさと会館運営について問う。

瀬上教育課長 〓 町民が多様な文化に触れることができる機会を提供していく。



木村議員

平成26年から29年にかけて4億円を投じ、大規模改修した理由について問う。

瀬上教育課長

建設から約20年経過するため、音響・照明機器の老朽化対策、舞台装置は安全確保対策のため。

木村議員

次期更改はいつか？耐用年数と減価償却の考えは。

瀬上教育課長

電気設備の耐用年数は15年。減

価償却は自治体会計では行っておらず、引当金を基金に積むことも行っていない。

木村議員

業務をアウトソーシングか、文化振興係を課に昇格する考えについて問う。

瀬上教育課長

文化振興係は、かつて「室」として5名体制。諸般の理由で体制は職員2名、嘱託1名としている。

施政方針の特に重要な点は何か。

三宅町長 〓 人口対策、業務改善、地域包括ケアシステムの構築と考えている。



大畑議員

人口問題では、社会増減と自然増減とに分けて分析する必要がある。目標達成には、社会増減をプラスにし、出生数を増加させ、自然動態の差を縮め、更に若年層を定着させるといふ、大きなハードルを越えなければならない。

ここ3年間の社会動態がプラス33という結果は評価するが、今年度2月までの出生数が14という数字をどう思っているか問う。

三宅町長

14名はちょっと少ないと思う。

大畑議員

少ないというより、危機的状況である。来年度は、次期総合戦略を作成することになっている。出生数何人という明確な数字を示して、その達成に向けて施策を展開していただくことを強く望む。

JR三江線の跡地及び資産の活用を問う。

杉本まちづくり推進課長 〓 来年度の予算編成時期には、一定の方向性を示す。



高良議員

現在、バスが発着している旧石見川本駅は、川本町の玄関口であり、駅舎を含んだ駅前の活性化は必要と考える。JR三江線が廃止され、1年が経とうとしている。1年は短く感じるが、待っている

時は非常に長く感じる。その間にも商店等の疲弊は進んでいる。町長の施政方針の中にある賑わいの街づくりを進める必要があると考える。来年度の予算編成に際し、どれだけの事業と予算を計上するのか。

杉本まちづくり推進課長

予算規模についてはこれから検討する。現段階では何が必要か議論を進めている。今まで、行政や団体が作った計画はたくさんあったが、現在のような状況になっている。この度は、住民の意見を聞いて、ボトムアップをし、最終的には何が必要かを絵に描いて予算を計上していく。



山口議員

メーターの桁見間違いや未接続

邑智郡総合事務組合への電気料金過少請求問題を問う。

三宅町長 過少請求の全体額は、メーター未設置等により示すことはできない。

新設計画のあるコンビニの進捗状況を問う。

湯浅産業振興課長 対応策を考えながら業者側と連携支援していく。



による過少請求総額の推定額は数千万円に上ると思われる。血税が湯水のごとく注ぎ込まれた実際の損害額全体を示さないのは隠蔽であり、納得できない。また、この問題の「組織体制の不備」を招いた原因は何か。

三宅町長

担当者任せ、不十分な引継ぎ、チェック体制の不備などの業務のやり方が問題であった。

山口議員

一番大きな原因は、町長の管理責任が不十分であることである。今後、請求額を全額回収すること、業務改善を徹底し、再発防止を図ることが重要である。

◎その他の質問

- 島根原発の再稼働を問う。
- 米軍機の低空飛行訓練を問う。

圓山議員

三原地域に新しくコンビニができるという話を聞いたが、その後の経過について何も聞かえない。その後の状況について聞きたい。先般2月16日にJ A三原店舗の運営（廃止）について説明があり、利用者の減、売り上げの激減により閉店するとの説明であったが、コンビニができれば買物弱者の対応もできると感じている。

湯浅産業振興課長

少子高齢化が進み、日常の買物にも困る「買物弱者」が社会問題

島根中央高校支援策を問う。

杉本まちづくり推進課長 効果的な支援をする。



片岡議員

島根中央高校は、2/3以上の生徒が県内外の学校から集まっている。平成31年度は、定員をオーバーする入学希望者があった。今年創設される女子硬式野球部員と男子野球部員を合わせると、1学

化している。人口流出に拍車を掛ける一因でもあり、地域振興に一役買うものであり、対策に悩む自治体などの支援を受け、島根でも出店している。本町でも地元業者とコンビニ側で出店の条件など確認中ですが、現段階では報告できるレベルではない。町による店舗の土地や建物など、行政側の支援と地元の要望など、住民が集まる憩いのスペースや産直市など、地域が協力して利用するように運営体制を考えている。

年の1/3以上が男女野球部員となる。川本町も様々な支援を行っているが、男女野球部に支援を多くする方が効果的ではないか。現グラウンドのライト後方が狭く、多田地区のトンネル残土を利用すれば、安価でグラウンドの拡張ができる。高校・県と協議をして実現を望む。

杉本まちづくり推進課長

島根中央高校への支援は、従来からの支援は元より、「まちごと魅力化センター」の建設など、町として、できるだけ効果的な支援を行っていく。グラウンドの拡張については、高校とも協議し、今後の課題とする。

人口2千人台に対応できるまちづくりを問う。

杉本まちづくり推進課長 Ⅱ
特色を活かした計画を策定する。



植田議員

人口2千人台でも継続し、耐えられるまちづくりをしていかなければならない。特に弓市地区は、行政として主体的にまた、早急に策を打ち続けなければ10年後には、弓市の持つコンパクトシティの機能が消滅し、暮らしていく街になる。今後、担当課としてどのような具体策を考えているのか伺いたい。

杉本まちづくり推進課長

弓市地区は本町の中心として栄えた地区であり、地区の衰退は町全体にも大きな影響を与えると考えている。今年度から取り組んでいる弓市魅力化検討を総合戦略に反映し、住民と共に自らの課題であるとの危機感を持って実施することが繋がると考えている。

植田議員

昨年、7月豪雨で川本堤防が、あと70cmで超えるところであった。そうなればどのような策を打っていても、二度と立ち直れない。JR三江線跡地を活用し、堤防の強靱化を図り、川本波多線のバイパスとすることを喫緊の課題とした政治活動をすべきと考え

全国町村議会議長会表彰

自治功労者

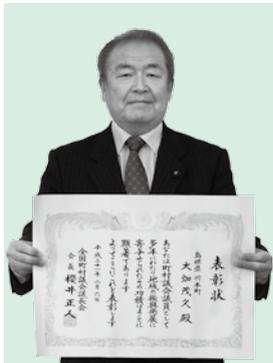
議員表彰（在職15年以上）

議長 飯田武則



議員表彰（在職15年以上）

議員 大畑茂久



平成30年度川本町議会行政視察研修

福岡県田川郡香春町の農業振興の取り組みと山口県周南市の道の駅「ソレーネ周南」の運営について、平成31年2月6日～7日に行政視察を実施しました。

本町と同じく中山間地域に位置する香春町においては、農業塾の開設、鳥獣対策、農地バンク制度などを学びました。周南市の道の駅「ソレーネ周南」では、生産者との連携・仕組みについての運営を定めているなどの事例を視察することができました。

今回の視察を通して農業振興の大切さ、重要性を改めて感じることで、大変、有意義な2日間の視察研修となりました。



編集後記

春は別れと出会い、不安と希望が交錯する季節。

このほど、町内の高校、中学校、小学校の卒業式、保育園の卒園式に出席する機会を得た。成長した子どもたちの雄姿に触れ、関係職員、保護者のみなさんのお気持ちを思うと目頭が熱くなり、自分自身の人生にも思いを巡らせた。

日米通算4千367安打を放った米大リーグ、シアトル・マリナーズのイチロー外野手が引退を表明、28年間の現役生活に終止符を打った。彼が持ち続けた向上心や挑戦する姿勢は、多くの人の心を揺さぶった。

イチロー選手が引退会見で「心が折れてしまったことがあった」と心情を吐露したことには、あのイチロー選手でさえと大きな驚きがあったが、これから人生を歩む子どもたちには、幾多の困難が待ち受けていても、「朝のこない夜はない」と希望を持って乗り越えていってほしい。

「自分が熱中できるもの、夢になれるものを見つけてほしい。それが見つければ、自分の前に立ちの壁に向かっている」とのイチロー選手の熱いメッセージを子どもたちに贈りたい。(Y)

新たな元号「令和」

平成31年4月1日（月）、政府は、今年5月1日に新たな天皇陛下下の即位に伴う新元号を「令和（REIWA）」と発表しました。

「令和」は、日本に現存する最古の和歌集・万葉集の中にある、

「**初春の令月にして**

気淑く風和らぎ

梅は鏡前の粉を披き

蘭は珮後の香を薫らす

という文言から引用されました。

「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つという意味が込められています。

31年続いた「平成」も残りわずか。新たな元号とともに、新たな時代が始まります。この先、この国がこの町が、明るく穏やかで平和な日々が訪れることを願います。

【改元に伴う元号による

年表示の取り扱いについて】

川本町では、改元日の5月1日以降に町から発行する文書については、原則として新元号の「令和」を用いますが、改元前の平成31年4月30日までに作成する文書については、5月以降の日付であっても引き続き「平成」を用います。

4月30日までに町から発送した公文書や納税通知書の納期限、保険証、契約書などで「平成」と表記した日付などにつきましては、法律上の効果は何ら変わることはありませんので、「令和」に読み替えていただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。



広報で振り返る『平成川本史』①

〜平成元年から平成3年〜

緑にこだます音楽の里

平成3年 4月 No.242

かわもと 広報

モダンな
川本西小学校
新校舎が完成

町の人口
男 2,059人 女 2,251人
計 4,310人
世帯数 1,273戸

ピカピカの教室に
ピカピカの一年生

平成3年4月号

川本西小学校（現・川本町学習交流センター）が建て替わり、平成3年4月から新校舎での学校生活がスタート。

緑にこだます音楽の里

1990・5月 No.234

かわもと 広報

待望のナイター設備が完成 4月2日に点灯式が行われました
開灯の記念試合は、川本スポ少対川本西スポ少で、プレイボール。

平成2年5月号

三島にある川本町民球場のナイター設備が完成。平成2年4月2日に、川本スポ少vs川本西スポ少の開幕記念試合が行われました。

緑にこだます音楽の里

1989・12月 No.231

かわもと 広報

三代目
川下橋が完成
11月24日開通式

平成元年12月号

国道261号線に架かる川下橋が完成し、平成元年11月24日に開通式が行われました。
昭和58年から進められた工事で、三代目となります。

自動車税の納期内納付について

自動車税の納期限は、5月31日までです。

必ず納期限までに納めていただきますようお願いいたします。納税通知書が届かない場合は、島根県西部県民センターへお問い合わせください。

コンビニエンスストア、ペイジー納付、パソコン・スマートフォンを利用したクレジットカード納付では、夜間や休日でも納めていただくことができますのでご利用ください。

■納税通知書発送日

5月7日（火）

■納付場所・方法

金融機関、コンビニエンスストア、県民センターの窓口、ペイジー納付（インターネットバンキング・モバイルバンキング、ペイジー対応のATM）

【問】島根県西部県民センター

収納管理課

☎0855-29-5522

自動車税の「グリーン化税制」について

平成30年4月1日から平成31年3月31日までに新車新規登録された自動車で、低燃費及び排出ガス性能が一定の基準を満たす自動車は、その満たす基準にに応じて、税額が約75%又は50%軽減されます。

また、新車新規登録から11年経過したディーゼル車及び13年経過したガソリン・LPG車は、税額が約15%（バス・トラック等は約10%）加算（重課）されます。

くわしくは、

島根県西部県

民センターへ

お問い合わせ

ください。



【問】島根県西部県民センター

不動産・自動車課税課

☎0855-29-5521

各種医療証等の改元対応について

2019年5月1日の改元にあたり、新元号表記の各種証を次のとおり随時送付します。

新しい証が届きましたら、現在お持ちの証と差し替えていただき古い証は破棄してください。なお、新しい証がお手元に届くまでは、現在お持ちの証を引き続きお使いいただけます。

■乳幼児等・子ども医療

5月中に送付

■国民健康保険・後期高齢者医療

8月更新時に送付

■福祉医療

10月更新時に送付

■その他の証・証書

現在お持ちの証を引き続き使用してください。

【問】健康福祉課

☎72-0633

予防接種に関するお知らせ

〈日本脳炎Ⅱ期〉ご案内の方へ

平成30年度に中学1年生・高校3年生（平成17年4月2日から平成18年4月1日生・平成12年4月2日から平成13年4月1日生）のⅡ期予防接種対象者にご案内をさせていただきました。まだ接種されていない方は、平成31年度も継続して接種可能です。ご希望の方は、健康福祉課にご連絡ください。

〈高齢者肺炎球菌ワクチン対象者の方へ〉

高齢者肺炎球菌の予防接種は、10月のインフルエンザ予防接種に併せてご案内します。対象の方で10月以前の接種をご希望の方は、健康福祉課にご連絡ください。

■対象年齢

平成32年3月31日までに次の年齢になられる方（65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳以上）

【問】健康福祉課

☎72-0633

平成31年度狂犬病予防集合注射の実施について

犬を飼っている方は、年に1回、飼い犬に対し狂犬病予防注射を受けなければなりません。川本町では、地域を巡回し「狂犬病予防集合注射」を実施します。詳しい日時・場所は後日送付するハガキでご確認ください。

○狂犬病予防集合注射日程

平成31年5月28日(火)～30日(木)

○動物病院で注射を受けた場合

「注射済票」をお渡ししますので、町民生活課までお越しください。

※狂犬病予防注射済証と手数料550円が必要です

○飼い犬登録のお願い

飼い犬登録(生涯1回)がまだの方は、町民生活課で登録申請をしてください。「鑑札」をお渡しします。

※手数料3,000円が必要です

○飼い犬のマナーを守りましょう

・フンの後始末をしましょう

フンを持ち帰るなどきちんと処理し、その場に放置することがないようにお願いします。

・放し飼いはやめましょう

放し飼いは島根県条例で禁止されています。人に危害を加えたり、迷子になったりする恐れもありますので、絶対に行わないようご協力をお願いします。

【問】町民生活課 ☎72-0632

全国戦没者追悼式の参列者を募集します

島根県では、先の大戦により亡くなられた方に追悼の誠をささげ、平和を祈念するため、政府主催により実施される「全国戦没者追悼式」式典に、島根県遺族代表として参列していただく方を募集します。

■と き 平成31年8月14日(水)～15日(木)

※1泊2日(式典は15日)

■ところ 日本武道館

(東京都千代田区北の丸公園2番3号)

■対象 (以下の全てを満たす県内在住の方)

(1) 日華事変(昭和12年7月7日)以降の軍人・軍属等戦没者の遺族

(2) 戦没者の遺族である配偶者、子、父母、兄弟姉妹、孫、甥姪、曾孫、子・兄弟姉妹・孫・甥姪の配偶者

18歳未満の遺族(平成31年8月15日時点)とその保護者

(3) 健康状態良好で、2日間の団体行動に耐えられる方(介助者なしで行動が可能であること)

※これまでに追悼式に参列したことがない方を優先します

※戦没者1名につき1名の参列を原則とします。(子・兄弟姉妹の配偶者が夫婦で参列する場合及び18歳未満遺族とその保護者が参列する場合を除く)

■参加費

松江市を起点とした東京までの往復運賃と宿泊費は公費で定額助成します。

その他の費用は自己負担となります。(参加費は無料ではありません)

■申込期限 平成31年5月28日(火)

■応募方法

町民生活課において、備え付けの申込書でお申し込みください。

■その他

(1) 全応募者の中から続柄、年齢等を考慮のうえ県で選考いたします。(先着順ではありません)

(2) 参列については、一般財団法人島根県遺族連合会が主催する旅行団により実施し、集合から解散まではすべて団体行動となります。

(3) 参列が決定してから辞退されると、時期によってはキャンセル料を支払っていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

(4) 選考結果は、7月中旬ごろ島根県高齢者福祉課よりお知らせします。

【問】町民生活課(申込書提出先) ☎72-0632

島根県高齢者福祉課 高齢社会・恩給グループ ☎0852-22-5240

地域おこし協力隊 着任



平成31年4月1日着任
須崎 開人さん
東京都出身
(学習交流センターコーディネーター)

私は、高校3年間を『しまね留学生』として、島根中央高校で過ごしました。

高校卒業後は東京の大学に進学しましたが、島根での生活に慣れたのか、東京の人の多さ、電車で大学に通うといった、都市部では当たり前の生活が不慣れになってしまい、就職するなら田舎が良いなと思いついて、このたび地域おこし協力隊として川本町に戻ってきました。



平成31年4月1日着任
野澤 友裕さん
茨城県出身
(農業研修生)

エゴマの栽培技術の習得はもちろんです、土づくりや加工についても一つずつ仕事を覚えていきたいです。

また、地域の様々な活動に関わることで、家族として、川本町にゆとり根を下ろしていければ良いなと思っております。どうぞ、よろしくお願いたします。

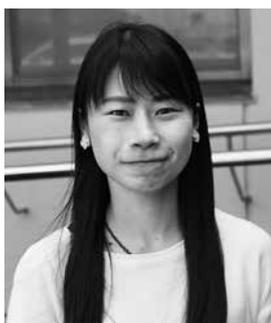
地域おこし協力隊 退任



和木 麻佑子さん
(商店活性化支援)
平成28年9月～平成31年3月

本年3月で地域おこし協力隊の任期を終了しました。これまで、空き店舗利用者等の起業支援、ビジネスコンテストの企画・運営、町内のイベント企画・運営のサポート等に携わらせていただきました。任期中は、町内の皆様に支えられ、人の温かさを改めて感じた期間でした。川本町での経験を活かしてまいります。

最後になりますが、今後の川本町の発展をお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。



川村 恵梨奈さん
(高校魅力化コーディネーター)
平成29年1月～平成31年3月

島根中央高校の魅力化コーディネーターとして、生徒の地域活動支援、生徒募集などに携わってきました。「学校と地域をどのようにつなぐか」を日々考えながら過ごした2年3カ月を振り返ると、「生徒の想い」が学校と地域をつないでくれたように思います。生徒と地域へ出かけるたびに、私自身も川本町の皆様の温かさに励まされていきました。

次に川本町へ帰る折には、お世話になった方々へお礼ができればと思っております。短い間でしたがお世話になり、ありがとうございました。

3/21
(木祝)

かわもと春の音楽祭



間近で感じるプロの演奏

毎年行っているピアノリレーコンサートに加え、今年ゲスト奏者のリサイタルを同時開催した『かわもと春の音楽祭』が、悠邑ふるさと会館・大ホールで開催されました。

ゲストのケンバニスト・塚谷水無子さんによる“親子で楽しむピアノコンサート”では、客席をステージ上に設け、ピアノのすぐそばで生演奏を聴けるという形式で行われました。また、ピアノだけでなく、子どもたちにも身近なピアニカの演奏を披露するなど、演奏する楽しみを伝えていただきました。

3/24
(日)

島根中央高校吹奏楽部 チャリティコンサート



卒業した3年生と最後の演奏

島根中央高校吹奏楽部による恒例の『チャリティコンサート』が、悠邑ふるさと会館・大ホールで開催されました。

3部構成となったステージでは、吹奏楽の定番曲から日本のポップス、保育所児童によるダンス曲などを演奏しました。さらには、歌や生徒たちで考えた創作劇など、バラエティーに富んだ内容で訪れた人々を楽しませました。

また、卒業した3年生に思い出の歌を送り、生徒たち自身も最後の演奏を楽しみました。

3/17
(日)

かわもとウォーキング“春”



小雨の降る中ウォーキング

川本町の四季折々の自然や景色を楽しむことができる『かわもとウォーキング“春”』が、3月17日(日)に開催されました。

今回は、悠邑ふるさと会館をスタートし、谷戸のイズモコバイモ群生地を目指すコースでした。当日は、あいにくの雨で肌寒く感じる気候でしたが、参加された方々はそれぞれのペースで道中の景色や空気を楽しみました。

ゴール後は、地元団体の方々にご用意いただいた温かい昼食と、見ごろを迎えたイズモコバイモを満喫しました。

3/24
(日)

イズモコバイモ 学習会・観察会



今年も多くの方にご来町いただきました

3月1日から31日まで「春の妖精 イズモコバイモ祭り2019」が、群生地のある谷戸地区で開催されました。期間中には約1,800人もの方々がお来町され、川本町の春の訪れを告げる可憐な花を楽しみました。

また、三瓶自然館サヒメルから学芸員の方をお招きし、学習会・観察会も行われました。現地では、温かいうどんや手づくりの花寿司、町の特産品の販売なども行われ、多くの人で賑わいました。

イズモコバイモ群生地は、地元谷戸地区の方々の手によって、年間を通じた保全活動により大切に守られています。

ま ち の 話 題

4/5
金

春のわくわくおはなし会



絵本の世界を楽しみました

小学生や在宅児親子を対象に、読書に慣れ親しんでいただく機会にと『春のわくわくおはなし会』が、悠岳ふるさと会館・マルチホールで開催されました。

読み聞かせボランティアグループの方々による絵本の読み聞かせやパネルシアターに、春らしくピンクの色紙を花びらのようにちぎって画用紙に貼り、桜の木を作りました。

かわもと図書館では、お子さんの年齢に応じた様々な本を取り揃えていますので、ぜひご来館ください。

3/31
日

レールフェスティバル



廃線から1年経っても愛される三江線

JR三江線は平成30年3月31日の運行を最後に廃線となりました。あれからちょうど1年となる3月31日（日）、旧石見川本駅を会場に『レールフェスティバル』が開催されました。

レールバイク乗車やミニトレイン乗車、鉄道グッズ販売、カフェマルシェ、緑日コーナーが設けられました。

会場には、県内外から家族連れや三江線の廃線を惜しむ鉄道ファンの方々が多く訪れ、久しぶりの駅の賑わいを楽しんでいました。

島根中央高校女子硬式野球部が創部



夏に兵庫県で行われる全国大会での勝利を目指します



いよいよ女子公式野球部が始動



大倉史帆里監督
「公式戦で1つでも多く勝ちたいです」



硬式野球部総監督として、新田監督が
就任されサポート

平成31年4月9日（火）、今年度創部された島根中央高校女子硬式野球部の初練習が行われました。
入学式が行われたこの日の午後、部員12人がグラウンドに集合しました。創部1年目ということもあり、部員全員が新入生、監督は、学生時代から野球経験のある大倉史帆里おほくらしほりさんが指揮を執ります。
島根県内の高校では初となる女子硬式野球部の、今後の活躍に期待です。

自宅でできる 田井トレ

筋肉は、骨・関節・神経などと同様に身体運動に関わる運動器の一つです。運動器の機能が低下し、つまづいたり転倒するなどしてしまうことで、生活機能の低下につながる可能性があります。

このページでは、ご自宅で手軽にできる効果的なトレーニングを紹介していきます。

肩のトレーニング

肩を鍛えることで、高重量を扱えば丸みのある盛り上がった肩になり逆三角形の身体つきを目指すこともでき、また軽い重量を丁寧に回数多く鍛えれば肘から肩までのラインをシャープに保つことができます！



①スタートポジションは「小さく前に習え」をするときのイメージで、脇に肘を付けて90度くらいに曲げておきます。トレーニングに慣れている方は肘は軽く曲げる程度で構いません。



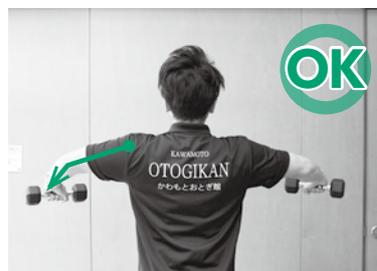
②肩を上にあげて首をすくめるといふよりは、肘を上に向けていく意識で行います。肩のトレーニングですが、フォームの意識としては肘に注目します。



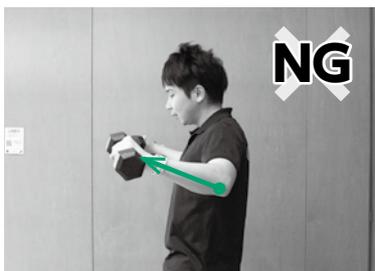
③肘が伸び切らないようにしながら身体の側方にダンベルを上げます。呼吸は止めずに、息を吐きながら小指から上げる意識を持つのがポイントです。

～トレーニングのポイント～

肩の筋肉は上半身の中でも最大の体積を持つ筋肉で、三角筋を鍛えると基礎代謝を上げやすくなります。基礎代謝が上がれば、何もしなくても消費カロリーが増えるので自然と痩せやすい身体になっていき、無駄な脂肪を減らせます！



胸を張って肘をしっかり上げる



肘が下がり猫背になっている

◇田井コラム◇

皆さんこんにちは。地域おこし協力隊の田井です。皆さんの温かい応援と健康やスポーツに対する意識の高まりのおかげで、川本町で2年目の生活をスタートさせる事が出来ました。お礼申し上げます。

さて今年から！好評頂いておりました田井トレを毎月お送りさせていただきます。トレーニングについてお悩みの方のお力になれば幸いですと同時に、おとぎ館トレーニングルームにお越しになる1つのきっかけになればと考えております。引き続きどうぞお楽しみください。今年も宜しくお願い致します！

その他、トレーニング効率を高めるためのマル秘ポイントがあります！

ぜひ、おとぎ館トレーニングルームにお越しください。無料講習会、パーソナルトレーニング（有料）など各種受け付けています。地域おこし協力隊（健康運動実践指導者）田井 誠 ☎72-3080



平成31年度入学式 13期生90名が入学



島根の真ん中で
夢をつかめる自分になる!
祝 ご入学おめでとうございます

4月9日(火) 島根中央高校第13期生90名が期待に胸を膨らませ入学しました。新入生を代表して森田翔さん(川本中出身)が宣誓を行いました。平成最後の入学式ということもあり、いっそう心に残る入学式になったのではないのでしょうか。

次は、新入生(川本中出身)の皆さんの声です。

〔石川 陽樹さん〕

新しい環境でたくさんの方のことを学んでいきたいです。

〔野口 月華さん〕

同級生がたくさんいるのでいろんな人と話ができるのが楽しみです。

〔松岡 華加さん〕

島根中央高校で、友達をたくさんつくって充実した生活を送りたいです。勉強や部活動も頑張りたいです。

〔湯浅 敬翔さん〕

勉強と部活動の両立を頑張りたいです。また、新しい友達をたくさんつくりたいです。

地域の皆さんには地域活動をはじめ、様々な面で生徒がお世話になります。よろしくお願いたします。

まちごとキャンパス学習成果発表会

3月14日(木) まちごとキャンパス学習の成果発表会を悠邑ふるさと会館大ホールおよびマルチホールで行いました。今年はアジア各国から教育

大臣が見学に来られ多くの皆様の前で発表を行うことができました。この、まちごとキャンパス学習は2年生の地域デザインコースの生徒が年間を通じて地元の事業所で就労体験を行う学習です。はじめは慣れない環境に戸惑いながらも、自らの役割を考え、進んでコミュニケーションを取りながら励んでいきました。最後の締めくくりとなる本発表会では各国大臣の急な質問にも対応できる力が身につけていたことに、成長を感じることができました。1年間お世話になりました事業所の皆様、大変ありがとうございました。



吹奏楽部チャリティーコンサート開催



吹奏楽部部長の上坂優菜さんの言葉です。「片岡先生を迎えて初めてのチャリティーコンサートでしたが、私たちらしい明るく楽しいコンサートになりました。ご来場してくださった皆様、ありがとうございます。これからも応援よろしくお願いたします。」

ぶっくん だより

2019年
4月号

No.264



かわもと図書館

電話 0855-72-0025 Fax 0855-72-1061
開館時間：9時～18時 土日9時～17時
休館日：火曜日・祝日・月末整理日・年末年始

5月の展示テーマ

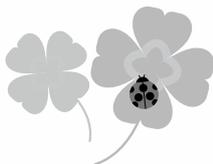
《一般書》

風薫る

新緑の季節です。

心も体もリフレッシュできる

本の展示です。



《児童書》

子どもの読書週間おすすめの本
～何度でも読みたくなる本～

だーいすきおかあさん



その他多数あります。

新刊案内 おすすめの1冊

一般書

木曜日の子ども

重松清 著

KADOKAWA

うちのレシピ

瀧羽麻子 著

新潮社刊

小さな空間を生かす

素敵な庭づくり

山元和実 監修

成美堂出版

児童書

ちやめひめさまと
おしろのおばけ

たかどのほうこ作

佐竹美保 絵

あかね書房

たのしいまきばのイースター

ロイス・レンスキー 作・絵

佐藤淑子 訳

徳間書店

おいせまいりわんごろう

あおきひろえ文

長谷川義史 絵

ブロンズ新社

掲示板

あそびのひろば&えほんのじかん

5月24日(金) 10:00～11:30

読みがたり 移動図書館

おでかけ図書館デー

5月8日(水) 北公民館

5月14日(火) 西公民館

健康福祉課の健康相談にあわせて行います。

4月23日

川本町読書の日

こどもの
読書週間

4月23日～
5月12日



川本町では、この日を川本町読書の日に指定しています。
メディアから離れ本で親子のふれあいを!

子ども読書週間（4月23日～5月12日）の関連事業

子ども体験教室 ～給食の人気メニューの巻き～を開催しました

1年生の国語「サラダでげんき」（角野栄子作）に登場するサラダ作りを楽しみました。

川本小学校の栄養教諭が考案しレシピ化され給食の人気メニューでもある「りっちゃんの元気サラダ」作りをしました。

角野栄子さんの「おだんごスープ」作りにも挑戦しました。



休館日のお知らせ 4月29日☾～5月7日☼

悠邑ふるさと会館催し物案内

6月

大ホール

1日
(土)

西部地区吹奏楽祭

開 場／9：30 開 演／10：00
料 金／無料

島根県西部地区で毎年開催される吹奏楽祭です。

入部したての1年生にとっては初の
大舞台で、緊張感と楽しさが入り交じる若さあふれる演奏をお楽しみください！
◇出 場／県西部の中学校、高等学校吹奏楽部、大学・一般吹奏楽団
◇主 催／島根県吹奏楽連盟



7月

7日
(日)

陸上自衛隊 第13音楽隊コンサート

開 演／14：00 (15：30終演予定)
料 金／無料 (整理券等は必要ありません)

3年ぶりとなる音楽隊コンサート。今回も広島県海田町から第13音楽隊の皆さんにお越し頂きます。

自衛隊ならではの規律ある雰囲気と、企画に富んだパワフルな演奏をお楽しみください。

◇主 催／川本町、川本町教育委員会
◇主 管／自衛隊島根地方協力本部



川本町役場閉庁日

悠邑ふるさと会館・かわもと図書館休館日のお知らせ

平成31年4月27日(土)から5月7日(火)までの川本町役場、悠邑ふるさと会館、かわもと図書館の閉庁・休館については以下のとおりとなります。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

○：通常どおり ×：閉庁・休館	4月				5月						
	27日 (土)	28日 (日)	29日 (月)	30日 (火)	1日 (水)	2日 (木)	3日 (金)	4日 (土)	5日 (日)	6日 (月)	7日 (火)
川本町役場	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
悠邑ふるさと会館	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×
かわもと図書館	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※役場では休日中でも戸籍の届出(婚姻届、死亡届など)の受付はできます

募集

平成31年度島根県立西部高等技術校公共職業訓練受講生

「基礎から学べるパソコン&経理マスタ1科」(定員:15名 託児あり)
 ○対象:求職者(ハローワークから「受講指示」「受講推薦」又は「支援指示」を受けられる方)

○取得可能資格:
 ●コンピュータサービス技能評価試験

・ワープロ部門 3級
 ・表計算部門 3級

●日商簿記検定 3級
 ○訓練日程:5月28日(火)~9月27日(金) 9:00~16:30

※土日祝は休講
 ○訓練会場:邑智地域能力開発センター(川本町川本265-13 川本合同庁舎2F)

○入校検定:5月16日(木) 11:00
 川本合同庁舎5F・504会議室

・面接及び筆記試験

○合格発表:5月21日(火)

○募集期限:5月10日(金)

○応募方法:ハローワーク窓口で相談のうえ、入校願をご提出ください

島根県立西部高等技術校

☎085612212450

放送大学10月生募集

放送大学は、平成31年10月入学生を募集しています。

10代から90代の幅広い世代約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど様々な目的で学

んでいます。心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など約300の授業科目があり、1科目から学ぶことができます。
 資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学島根学習センターまでご請求ください。ホームページでも受け付けています。

https://www.ouj.ac.jp/
 ○入学説明会・相談会(浜田会場)
 ・日時:7月13日(土) 14時~、8月16日(金) 14時~ ※個別相談

・場所:県立西部社会教育研修センター(浜田市野原町1826-11いわみくる内)

○出願期間
 第1回:8月31日(土)まで
 第2回:9月20日(金)まで

島根学習センター
 ☎085212815500

第40回青少年国際交流キャンプ

富士山麓の自然豊かなキャンプ場で全国から集まる青少年(日本人・外国人)が、キャンプ生活や富士登山などの野外生活を共にしながら友情を深め、様々な体験を通して「新しい仲間との出会い」の楽しさや、友だちと協力し助け合う大切さを学ぶことを目的とします。

○期間:7月30日(火)~

8月3日(土) 4泊5日

○場所:静岡県立朝霧野外活動センター(静岡県富士宮市根原1-1)

○対象:小学3年生~6年生

○定員:日本人80人・外国人20人

○内容:富士登山、テント生活・野外炊飯体験、星空観察など

○参加費(2019年3月現在):

○申込締切:7月5日(金)
 島根県公益財団法人国際青少年研修協会
 ☎031641719721

お知らせ

中皮腫や肺がんなど石綿による疾病の補償・救済について

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険法に基づき各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。

中皮腫などでお亡くなりになられた方が過去に石綿業務に従事された場合には、労災保険給付等の支給対象となる可能性がありますので、まずはお気軽に最寄りの都道府県労働局又は労働基準監督署にご相談ください。

島根県労働局労働基準部労災補償課

☎08521311159

浜田労働基準監督署

☎085512211840

しまね企業ガイダンス(春期)

企業の採用担当者から会社説明や仕事内容について聞くことができます。

(浜田会場)

日時:5月19日(日) 13時~16時

会場:県立石見武道館

(浜田市黒川町3735)
 内容:約50社による合同企業説明会
 ※福祉・保育の就職フェアしまねと共催

(松江会場)

日時:6月2日(日) 11時~16時

会場:くにびきメッセ

(松江市学園南1丁目2-1)

内容:約140社による合同企業説明会

明会

○対象者:

・2020年3月大学(院含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校等の卒業予定者

・未就職卒業生(既卒3年以内)

・県内就職を希望する方

○参加企業:「ジョブカフェしまね」のサイトに掲載

https://www.gogo-jobcafe-shimane.jp/

島根県労働局労働基準部(公益財団法人)

ふるさと島根定住財団

☎012016714510

◇交通事故・違反発生状況

(平成31年3月末)

広げよう 事故ゼロかわもとの 思いやり				
飲酒	物損	死傷者	人身	
0 (1)	17 (8)	0 (0)	0 (1)	川本町
0 (0)	32 (35)	0 (0)	0 (1)	川本町 累計
1 (2)	83 (194)	5 (12)	4 (5)	郡内 累計

※()内は前年同月数

くらしの情報カレンダー 5月



日	月	火	水	木	金	土
28 こどもの日 診 邑智病院 加藤病院	29 昭和の日 診 邑智病院 大隅医院	30 国民の休日 診 邑智病院 河野医院	1 即位の日 診 三上医院 波多野診療所	2 国民の休日 芋畑集会所 9:00~10:00 田窪自治会館 11:00~12:00 診 邑智病院 加藤病院	3 憲法記念日 休日直接搬入 (一般家庭ごみに限る) 診 邑智病院 加藤病院	4 みどりの日 診 邑智病院 加藤病院
5 こどもの日 診 前眼科医院 加藤病院	6 振替休日 診 三上医院 加藤病院	7 川本町あいさつの日 カン・ビン・不燃ごみ・新聞・雑誌・段ボール (A地域) 診 前眼科医院 加藤病院	8 北公サロン (コーヒーの日) 健康相談&おでかけ図書館デー (北公民館) 9:30~10:00 あそびのひろば 10:00~11:30 ゆうゆうカフェ (あさぎりの家) 14:00~15:00 カン・ビン・不燃ごみ・新聞・雑誌・段ボール (B地域)	9 断酒会 19:00~21:00 カン・ビン・不燃ごみ・新聞・雑誌・段ボール (C地域)	10 おはなしカフェ 10:00~11:30	11 北公サロン (スープの日)
12 診 星ヶ丘クリニック 大隅医院	13	14 健康相談&おでかけ図書館デー (西公民館) 13:10~13:40	15 あそびのひろば & 乳幼児相談 10:00~11:30 健康相談 11:00~11:30	16	17 あそびのひろば 10:00~11:30 キッズ☆トレーニング (2・3年) 16:00~17:00	18
19 食育の日 しまね家庭の日 診 邑智病院 波多野診療所	20 キッズ☆キッチン (3・4年) 16:00~17:00	21 休館日	22 北公サロン (調理実習)	23 邑智郡小体連・郡陸上大会 (川本中学校) キッズ☆スタジアム (2・3年) 16:00~17:00	24 あそびのひろば & えほんのじかん 10:00~11:30 無料法律相談 14:00~16:00	25
26 川本町防災訓練 診 上田医院 加藤病院	27 キッズ☆キッチン (5・6年) 16:00~17:00	28 休館日	29 ベビーマッサージ&リフレッシュ教室 10:00~11:30 無料法律相談 (川本簡易裁判所) 10:00~12:00 13:00~15:00	30	31 休館日	

5/11(土)~5/20(月)
春の全国交通安全運動
5/28(火)~5/30(木)
町内狂犬病予防集注射

- 【4月の納税】**
- ◆固定資産税
 - ◆国民健康保険税
 - ◆後期高齢者医療保険料
- 【5月の納税】**
- ◆軽自動車税
 - ◆国民健康保険税
 - ◆後期高齢者医療保険料
- ※必ず納期限までに納めましょう。

- 健康相談・検診
 - 公民館
 - 悠邑ふるさと会館
 - 図書館
 - すこやかセンター (社会福祉協議会)
 - 子育てサポートセンター
 - 学校
 - 保育所
 - ドクターカー巡回
 - 休日診療情報 (10:00~16:00)
- …内容や場所を示しています。

- : ゴミ収集
- A地域 (木路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神町・谷・市井原・長原・矢谷・芋畑・双葉・中倉・日向)
- B地域 (因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑)
- C地域 (西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣)
- 〔燃えるごみの収集日〕 毎週火曜日・金曜日 (町内全域)
- 〔ペットボトルの収集日〕 毎月第1・3水曜日 (町内全域)
- 〔容器包装プラスチックの収集日〕 毎週木曜日 (町内全域)
- 〔容器包装 紙の収集日〕 毎月第2・4水曜日 (町内全域)

平成31年度川本町新規採用職員紹介

平成31年4月1日付けで川本町に新規採用された4人の職員を紹介します。



たけした じゅな
竹下 珠奈

(町民生活課)
松江市出身

イベントに積極的に参加していきたいと思います。よろしくお願いします。

ふじはら れいこ
藤原 玲子

(健康福祉課)
奥出雲町出身

早く川本町に馴染めるよう、地域の活動に積極的に参加したいです。

おざさ えな
小笹 恵奈

(健康福祉課)
松江市出身

早く川本町に馴染めるように頑張ります。よろしくお願いします。

よこみや ゆうすけ
横宮 優佑

(まちづくり推進課)
川本町出身

地元の川本のために精一杯働いていきたいので、よろしくお願いします。

平成30年7月豪雨災害の義援金・支援金お礼

平成30年7月豪雨災害に際して、町内外の団体、個人の方から義援金並びに支援金を頂戴いたしましたことに心から感謝申し上げます。また、ふるさと納税においても、災害支援寄付として多額のご寄付をいただき誠にありがとうございました。

お寄せいただきました義援金等は、被災者の方々の生活支援や川本町内の復旧・復興に活用させていただきます。

なお、義援金等の募集は平成31年3月末をもって終了しました。ご支援いただきありがとうございました。

●義援金 59,253,408円

川本町義援金配分委員会で配分額を決定し、被災者の皆さまへ直接配分しました。

●支援金 10,387,574円

被災者支援や復旧事業のために活用させていただいています。

●ふるさと納税 (災害支援寄付)

4,408,000円

川本町の人口

平成31年3月31日現在
※()は前月との増減

合計 3,282人 (前年同期: 3,333人)
 男 1,541人 (-12人)
 女 1,741人 (-13人)
 うち65歳以上 1,487人
 うち15歳未満 319人
 (前月比 -25人) 世帯数 1,652戸

増減	転入 49人	出生 1人	その他 0人
	転出 70人	死亡 5人	その他 0人

※ 住民基本台帳を基にした、平成31年3月中の異動状況

新副町長、新教育長が就任しました



教育長
平成31年4月1日就任
英俊 (ひでとし)



副町長
平成31年4月1日就任
谷川 賢治 (やがわら けんじ)



平成31年度が幕を開けて早々、4月1日に新たな元号「令和」が発表されました。人生で二度目の改元ですが、当時の官房長官が平成を掲げるお馴染みのシーンをリアルタイムで観ていたという記憶が無いですね。当時8歳…。今年度そして新元号になっても、広報かわもとをよろしくお願いいたします。